

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	YS	学部・学科	国際商学部 国際商学科
学 年	4 年	派遣国	韓国
派遣大学	仁川大学校		
期 間	2024 年 9 月 2 日～ 2025 年 8 月 22 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2 人部屋 / 3 人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (8 万 6 千) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (5) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

滞在先 2

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2 人部屋 / 3 人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (12 万) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (5) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	約 60000 円	学食は約 600 円、コンビニ、出前、外食

学用品購入費	約 10000 円	教科書代
交通費	約 3000 円	バス、電車
交際費	約 3000 円	
その他	約 10000 円	買い物

合計

約 86000 円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

学校のある仁川は比較的安全でした。夜になると暗い通りもありますが、普段生活するうえで特に気になることはありませんでした。

ソウルなどの都会は仁川に比べると治安は悪いですが、日本と同じほどの感覚です。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(9) ヶ月間	保険料	(89,230) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町（ **仁川** ）

仁川は、港湾都市であり、ソウルから約 40km の距離にある。人口は約 300 万人で、韓国で 3 番目に大きな都市とされる。

仁川は、韓国唯一の中華街があり、貿易港として発展した歴史がある。また、黄海に面し、仁川国際空港が沖合に位置するなど、国際的な交通のハブとしても重要な役割を果たしている。中国の天津、大連、青島、煙台などの都市とフェリーで結ばれており、貿易や観光の拠点として活気に満ちている。

都市の中心には富平、九月洞、月尾島などの繁華街が広がり、郊外には韓国最大の経済自由区域が存在している。松島新都市や青羅国際都市など、近代的な都市開発が進行中である。さらに、広大な農村地域も含まれており、市の面積の 21% は水田、44% は森林と自然環境にも恵まれている。

仁川は、ソウル都市圏の一部として、日々多くの通勤通学客を迎え、経済圏を形成する重要な都市である。近代都市としての発展と、自然との調和が見事に融合した都市である。

【学業編】

1. 大学情報

大学	仁川大学校	所在地	仁川広域市延寿区アカデミ ー路 119（松島洞 12-1）
最寄空港	仁川国際空港	空港からの距離	車で約 30 分
空港⇄大学	（タクシー、電車とバス） *移動手段		
学生数	約 1.1 万人	留学生数	非公開
学部	人文学部 自然科学学部 社会科学学部 グローバル政経学部 工学部 情報技術学部 経営学部 芸術体育学部 教育学部 都市科学学部 生命科学技術学部 融合自由専攻学部 東アジア国際通商学部 法学部 *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	東アジア国際通商学部 *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	4 級韓国語 (1)	初級日本語会 話	4 級韓国語練習 (1)		韓国語の理解
午後			韓国語文化入 門(1)		

② (3)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		韓国語ライテ ィング2		5 級韓国語練習 (2)	
午後	TOPIK II 対策	5 級韓国語 (2)	TOPIK II 対策	韓国語 理解と 深化	

3. 履修内容

科目	4 級韓国語（1）		
履修期間	9 月から 12 月	単位数	3
授業内容／形態	4 級韓国語の授業で、話すことを中心とした講義。 教科書を使って、文法を学ぶ。 考えたことを発表する機会もある。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	4 級韓国語練習（1）		
履修期間	9 月から 12 月	単位数	3
授業内容／形態	4 級韓国語の授業で、話すことを中心とした講義。 「4 級韓国語(1)」と同じ内容・同じ教授。 使う教科書も同じ。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	韓国語文化入門（1）		
履修期間	9 月から 12 月	単位数	3
授業内容／形態	4 級韓国語の授業で、読むことを中心とした講義。 教科書を用いて、文章を読みながら問題を解く。 文章を書いたり、発表したりすることもある。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	韓国語の理解		
履修期間	9月から12月	単位数	3
授業内容／形態	4級韓国語の授業で、聞くことを中心とした講義。 教科書を使い、リスニングの練習をする。 ペアになって会話の練習をする。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	初級日本語会話		
履修期間	9月から12月	単位数	
授業内容／形態	履修はせずに、聴講している。 日本人の教授が、韓国語で進行する授業。 教科書を用いて、単語や文法の学習をする。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	聴講のため成績なし		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	韓国語ライティング2		
履修期間	3月から6月	単位数	2
授業内容／形態	韓国語での文章の書き方を学ぶ授業。1と2があり、2は上のクラス。 口語体と文語体を区別して、文語体での学術的な文章を書けるようになることが目標。 教授を通して意見交換をする場が多い。 交換留学生だけではなく、正規留学生も受講している。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	5 級韓国語 (2)		
履修期間	3 月から 6 月	単位数	3
授業内容／形態	5 級韓国語の授業で、教科書のリスニングの部分を中心に進行される講義。 毎週授業の初めに、その日の授業で学習する範囲の単語のテストがある。 新しく習う単語や文法が多い。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	5 級韓国語練習 (2)		
履修期間	3 月から 6 月	単位数	3
授業内容／形態	5 級韓国語の授業で、教科書のスピーキングとリーディングの部分を中心に進行される講義。 「5 級韓国語(2)」と同じ教科書を使う。 毎週授業の始めに、その日の授業で学習する範囲の単語のテストがある。 新しく習う単語や文法が多い。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	韓国語 理解と深化 (2)		
履修期間	3 月から 6 月	単位数	3
授業内容／形態	5 級韓国語の授業で、教科書のリーディングとライティングの範囲を中心に進行される講義。 「5 級韓国語(2)」、「5 級韓国語練習(2)」と同じ教科書を使う。 ライティングは、その週に勉強した内容をもとに文章を書く。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	A+		

YCU 振替予定	科目	
	単位数	
	担当教員	

科目	TOPIK II 対策		
履修期間	3 月から 5 月	単位数	なし
授業内容／形態	単位にはカウントされない補習授業。5/26 まで、週 2 回。 受講は無料だが、授業中に使う教材は各自購入。 TOPIK4 級以上の取得を目的とした講義。 教科書を用いての授業はこれからなので、詳しい進行方法は不明。 /主に、教授が教科書をもとに進行		
成績	聴講のため成績なし		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

留学に行くとしたときは、留学期間を半年にするか1年にするか迷っていました。結局1年にしたのですが、それでも足りないほど、時間はあっという間に過ぎていきました。韓国に興味を持ち始めてから、韓国の文化や言語を勉強し始めたのですが、実際に韓国へ行ったことはなく、今回の留学が初めての訪問でした。初めて行く国で、しかも1人で行くということで不安もありましたが、それでも韓国に行って学びたいという気持ちの方が強く、留学を決意しました。私は周りの人に恵まれ、生活全般を手伝ってくれる現地学生のパディや、仁川大学校で学んでいる韓国人の学生、同じ授業を受ける様々な国から来た交換留学生など、多くの人たちとの交流がありました。私の交換留学生生活は、その人たちとの関わりを抜きにしては語れないほどです。留学に行く前は、留学中は人との関わりが多いだろうと思っていましたが、特に韓国人と交流する機会は想像していたよりも少なく、焦りを感じました。貴重な時間を無駄にしてはいけないと思い、パディに相談して、現地学生が受講している日本語の授業に参加させてもらいました。私はもともとあまり積極的なタイプではありませんが、今回の経験を通して、自分の殻を破ることができたと感じています。また、韓国では K-POP は日本ほどの人気はなく、反対に J-POP や日本のアニメが人気であることも意外でした。これまで暮らしてきた日本を出て、他国で生活するのは簡単なことではありませんが、その分、日本にいただけでは経験できなかったことを多く学ぶことができ、留学を決めて本当に良かったと思います。さらに、他の国の文化に触れたことで、自分の中で「当たり前」だと思っていたことが、実はそうではないと気づかされました。日本では、トイレが清潔で整備が行き届いていたり、お店での接客が比較的丁寧だったり、あらためて日本文化についても考えさせられました。それ以外にも、日本人は電話よりもメッセージを好む人が多いなど、個人間でのコミュニケーションの違いにも気づくことができました。他の人から聞くよりも、実際に現地に行って自分で感じる経験は非常に貴重であり、留学したからこそ得られたものだと思います。考え方や生き方に正解はなく、一人ひとりに異なる感じ方があるということを、留学生活を通して実感しました。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今回の経験から、広い視野を持って物事を見ることの大切さに気づきました。これまでの私は、正しい選択や答えを見つけようとする傾向があったように思います。今後、社会で広く活躍していくためにも、考え方の柔軟性や多様性を大切にしていきたいと思います。日本に帰ってきてからは、何かを無意識のうちに「こういうものだ」と思い込んでいた自分に気づきました。文化によって「当たり前」は違うということを知ったので、これからはもっと広い視野で物事を見ていきたいと思います。また、外国での異文化交流の経験を活かし、将来的には世界でも活躍できる人材になりたいです。必ずしも韓国語を使う職種に就きたいというわけではありませんが、グローバルに展開している企業に入りたいと考えています。そして、留学で伸ばすことができた韓国語は、これからも継続して学習していきたいです。まだまだ完璧とは言えませんが、言語を一つ学んだことで韓国語の文章を理解できるようになったり、韓国人以外の人とも交流できたりと、自分の世界が思っていた以上に広がったと感じています。今後は、日本と韓国をつなぐ手助けが、少しでもできればと思っています。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字)

日本を離れて他国で生活するのは勇気のいることだと思います。母国語以外の言語を使って海外で暮らすのは大変なことも多いです。しかし、行きたいという気持ちが少しでもあるのなら機会があるうちに挑戦してみたいです。わたしは留学先の国に一度もいったことがなく、横浜市立大学から同じ学校に留学する人もいませんでした。知り合いもおらず不安な気持ちもありましたが、行ってよかったと思います。旅行ではなく留学という形で滞在したからこそ得られた気づきが多く、日本にいただけでは経験できなかったことばかりでした。現地の言葉に囲まれて毎日過ごすので、言語の面でも留学に行く前に比べて伸びました。また、現地の学生はもちろん、さまざまな国から留学に来た留学生とも仲良くなることができ、いまでも交流は続いています。日本にいたら出会うのは難しかっただろうと思います。留学前に想像していたよりも多くの経験をつむことができました。不安なことも多いと思いますが、挑戦してみることで自分の世界を広げられると思います。ぜひ勇気をだしてほしいです。